

広島大学 WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）オンラインセミナーに参加しました

10月3日（月）15：30～16：20



岩谷彩子先生

出典：

<https://wwl2022ysh.hiroshima-u.ac.jp/seminar/post/?id=113>

「放浪人種と呼ばれて—ヨーロッパの定住主義とロマ」

講師：京都大学大学院 人間・環境学研究科 教授 岩谷 彩子 先生

ヨーロッパ各地で生活しているエスニック・マイノリティ、ロマは、インドから世界に離散した人々であるとされています。土地を所有してこなかった彼らは「ジプシー」と呼ばれ、行く先々で差別や迫害を受け、移動生活を余儀なくされてきました。ロマは生まれながらに「放浪欲動」をもつ人種であるとする議論がなされたこともありました。近代国家の根幹を形成する領土主義、定住主義の中で、

「移動」という生活形態が「文化」や「人種」の特徴として語られたとき、どのような問題が起きるのか。岩谷先生に具体的な事例を挙げていただきながら、人種差別の問題について学び、考えました。



セミナーの様子（本校 視聴覚教室にて）

10月24日（月）16：30～17：20

「日本社会とジェンダー」上野千鶴子先生との Q&A セッション



上野千鶴子先生

出典：

<https://wwl2022ysh.hiroshima-u.ac.jp/seminar/post/?id=36>

講師：社会学者・東京大学名誉教授・認定 NPO 法人ウィメンズアクションネットワーク理事長 上野 千鶴子 先生

7月に開催された上野先生のオンラインセミナー「日本社会とジェンダー」が大変好評だったことから、2回目として上野先生との Q&A セッションを企画していただきました。日本社会やジェンダーに関して高校生が日頃感じている「モヤモヤ」を上野先生に直接質問し、先生からコメントをいただいたり、参加者全員で考えたりと、とても贅沢なセミナーでした。

セミナーに参加して、日常生活における疑問や違和感、わだかまりなどは、言わなければ何も変わらない。声を上げて「見える化」することが大事なのだということがよくわかりました。また、社会が少しずつ変わっているのは、声を上げた人たちがいたからだということにも気づくことができました。「社会が『変わる』のではなく、社会を『変える』のよ。」という上野先生の言葉が強く印象に残りました。「先ず隗より始めよ。」という上野先生からのメッセージを心に刻み、行動していきたいと思います。



セミナーの様子（本校 視聴覚教室にて）